

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

Rotary



2015～2016年度 大宮西ロータリークラブ週報



創立：1963年3月22日 会長 田口 修身 第2442例会 2015/ 8/31
例会場：パレスホテル大宮 幹事 小木曾賢己 発行日 2015/ 9/ 7
例会日：月曜日12:30～13:30 会報委員長 藤嶋 剛史 会報当番 大谷 義武

会長あいさつ

会長 田口 修身

皆さん、あらためまして今日は。先週の井原ガバナーの公式訪問では多くの皆さんに長時間に亘り出席いただきありがとうございました。多くのクラブを訪問しているガバナーからみると当クラブの良さとこれからの課題もはっきり見えるようです。キャリアの浅い、若いメンバーが多く活力があるのでこれから多くの経験をつんでいってください。との講評でした。



青少年交換のマリアナさんが24日に来日しました。詳細は北井委員長のほうから報告があると思います。

今年は卓話の充実を目標にしています。知らない世界で活躍している方のお話を聞くことを目指しています。今日は、帝京高校を率いて何度もサッカー日本一に輝いた古沼監督に卓話をお願いしています。どうぞよろしくお願ひします。高校サッカー界では国見高校の小峯監督、埼玉の松本暁司監督と並んで名監督です。

若い方や埼玉県出身でない方はあまりご存知ないかもしれませんが、埼玉県は静岡県と並んでサッカー強豪県でした。林先生の時代には浦和高校が、その後は浦和西高校、浦和市立高校、浦和市立南高校と多くの高校が一度だけでなく何回も全国制覇をしています。特に私と同じ年代には後に日本代表として活躍した永井君が浦和南高校で3冠王になっています。漫画「赤き血のイレブン」の主人公です。彼は浦和の大原中学の出身で同じ学年でしたので、うちの中学にもよく試合に来ていました。足が速く上手く他

の選手とかけ離れていました。うちの中学も強かったのですが浦和市の大会で大原中学に負けて2位、県大会にいても大原中学に負けて2位でした。その漫画「赤き血のイレブン」に登場する松本監督が埼玉県のサッカー協会の会長をやっていた松本暁司さんです。鬼といわれた監督です。私が中学に上る二年前まで、うちの中学で体育の先生としてサッカー部を指導していました。その頃、サッカー部は県下で負け知らずのチームでした。その後、浦和南高校が新設されて転出してきました。松本先生の後の体育の先生はバスケットボールの先生でした。後に埼玉県バスケットボール協会の会長になった先生です。今度はバスケットボール部が埼玉県で無敗のチームになりました。

いろいろな中学・高校のスポーツをみていますと、成績は良き指導者次第かなと思います。

古沼監督にはこのあたりの指導方法や、伸びる生徒とだめになる生徒の違い、伸ばし方などを卓話でいただくと、会員の皆さんの仕事での社員の扱いで大変参考になるのではないかと思います。楽しみにしていますのでどうぞ宜しくお願いします。

お客様ご紹介 新井清太 副会長

サッカー指導者

古沼貞雄 様

幹事報告

幹事 小木曾賢己



- ・9月のロータリーレートは8月と同じ1ドル124円との連絡がありました。

積極参加でロータリーを楽しもう！

事務局：さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4F

TEL. 048-871-8881 FAX. 048-871-8882

E-mail: info@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/

委員長報告

職業奉仕委員会 清水恒信 委員長



- ◆10/16(金)地区職業奉仕セミナーについて。
登録12:30 開会点鐘13:30 於:清水園
- ・職業奉仕部門セミナー
『リーダーという生き方』講師:佐々木常夫氏
- ・職業奉仕夜話会(トワイライトミーティング)
元気な体で職業奉仕:柴田桂氏
- ・懇親の集い

青少年奉仕委員会 北井俊一 委員長



8/24(月)青少年交換学生のマリアナさんがブラジルから36時間掛けて来日致しました。お迎えは、木本栄一会員、渡邊雄会員と私で行きました。明るくて元気なお嬢さんで、到着後バッグから取り出したブラジルの国旗を持って私たちと写真を撮りました。とてもきちんとした子です。英語は苦手のようにあまり上手ではなく、日本語で話す勉強もしてきているようです。皆さんマリアナさんの受け入れにご協力宜しくお願い致します。



<空港にお迎え>左から渡邊雄会員、木本栄一会員、マリアナさん、青少年交換学友カウンセラーの松本怜己様

親睦委員会 染谷義一 委員長



- 9/7 夜間例会についてご案内。
18:00~例会
19:00~ウェルカムパーティ並びに
新会員歓迎会
- ※17:00~研修リーダーによる新会員研修会

米山功労者表彰



左から天池健二、田村戸一、金田敬次、各会員と田口修身会長

財団年次寄付者表彰



左から天池健二、石三重則、両会員と田口修身会長

ご案内

海保邦男 会員



パレスセントラルスポーツ(株) 具志堅興勇様



パレスセントラルスポーツのパンフレット配布。“体験して頂き、皆様の健康づくりに是非ご検討下さい！”

ゲスト卓話

サッカー指導者 古沼貞雄 様



私はサッカーをやっていたわけではないのですが、縁あって帝京高校のサッカー部の監督になりました。その後41年間帝京高校にはお世話になり、その間冬6回、夏3回の計9回全国制覇をすることができました。

就任3年目で国体で三位になった時に、浦和南高校の松本先生に負けました。その後松本先生とのお縁で、大宮の南銀で朝まで飲んでそのまま出勤したことも良い思い出です。

サッカー関係者に教え子が多く、なでしこの佐々木則夫監督はその一人です。サッカー界ではもう教え子のその教え子が活躍しています。

芸能関係ではとんねるずの木梨憲武なんかも教え子です。

サッカー生活を振り返ると、とにかく練習を良くやりました。練習時間が長い、休みが無いというのは当たり前でした。勝つにあたっては、人を育てる必要があります。どの組織でも2-6-2の法則があります。上の二割は何もしなくても勝手にやりますし、下の二割は何をやるかわからない。ポイントは中間の六割をいかに上に引き上げるかです。

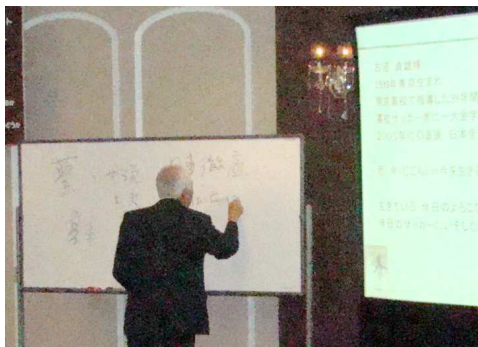
また、サッカーにおいては凡事徹底を大切にしてきました。当たり前のことを当たり前にしっかりやるといことです。何も特別なことは必要ありません。

また気配り、目配り、手配り、足配り、心配りの五配りを大切にしてきました。組織においては相手を思いやるのが大切で勝手な人間がいると勝てません。そして、恩や義といった日本人としての基本が大切です。

私の座右の銘は「而今」です。今を生きること、そして生きること喜びを感じ、毎日生きられることに感謝をしています。

「生きている 今日のよろこび 命をかけて
今日のサッカーにいそしむ
それが 生き甲斐だ」

ご清聴いただきありがとうございました。



【古沼貞雄 様 プロフィール】

1939年東京生まれ

帝京高校で指導した39年間で9回の全国制覇を達成。

高校サッカー界に一大金字塔を打ち立てた。

2005年に引退後 日本全国を飛び回り、数多くのチームを指導

而今（じこん）＝今を生きる

生きている 今日のよろこび 命をかけて

今日のサッカーにいそしむ それが 生甲斐だ
古沼 貞雄 情熱より

- 1939年 東京に生まれる
- 1965年 帝京高校サッカー部監督就任
- 1967年 国体 3位
- 1971年 高校選手権ベスト4
- 1972年 高校選手権ベスト4
- 1974年 高校選手権初優勝
- 1975年 高校総体ベスト4
- 1976年 高校総体初優勝 高校選手権ベスト4
- 1977年 高校選手権優勝(2回目)
- 1979年 高校総体ベスト4
高校選手権優勝(3回目)
- 1982年 高校総体優勝(2回目)
高校選手権ベスト4
- 1983年 高校選手権優勝(4回目)
- 1984年 高校選手権優勝(5回目)
- 1987年 高校総体ベスト4
- 1991年 高校選手権優勝(6回目)
- 1993年 総監督就任
- 1994年 高校総体準優勝 高校選手権準優勝
- 1996年 高校総体準優勝
- 1997年 監督に復帰 高校総体準優勝
高校選手権準優勝
高校選手権準優勝
- 1998年
- 2002年 高校総体優勝(3回目)
- 2003年 高校総体準優勝
- 2004年 帝京高校サッカー部監督退任
(2005年3月)
- 2005年～東京ヴェルディ・長岡帝京・矢板中央
高校・流通経済大付属柏高校等
アドバイザーとして御活躍中。

～次回例会案内～

次回例会は、地区職業奉仕委員会より、青木 伸翁様をお招きしてのゲスト卓話「職業奉仕セミナーについて」や、「ロータリーの友」解説を予定しています。また、誕生日のお祝いも行いますので、9月生まれの皆様をはじめ、多くのメンバーのご参加をお待ちしています。